

保護者アンケート結果(12月実施)

12月にご協力いただいた保護者アンケートの結果を報告いたします。
比較できるよう、今年度の7月分のデータも掲載しております。

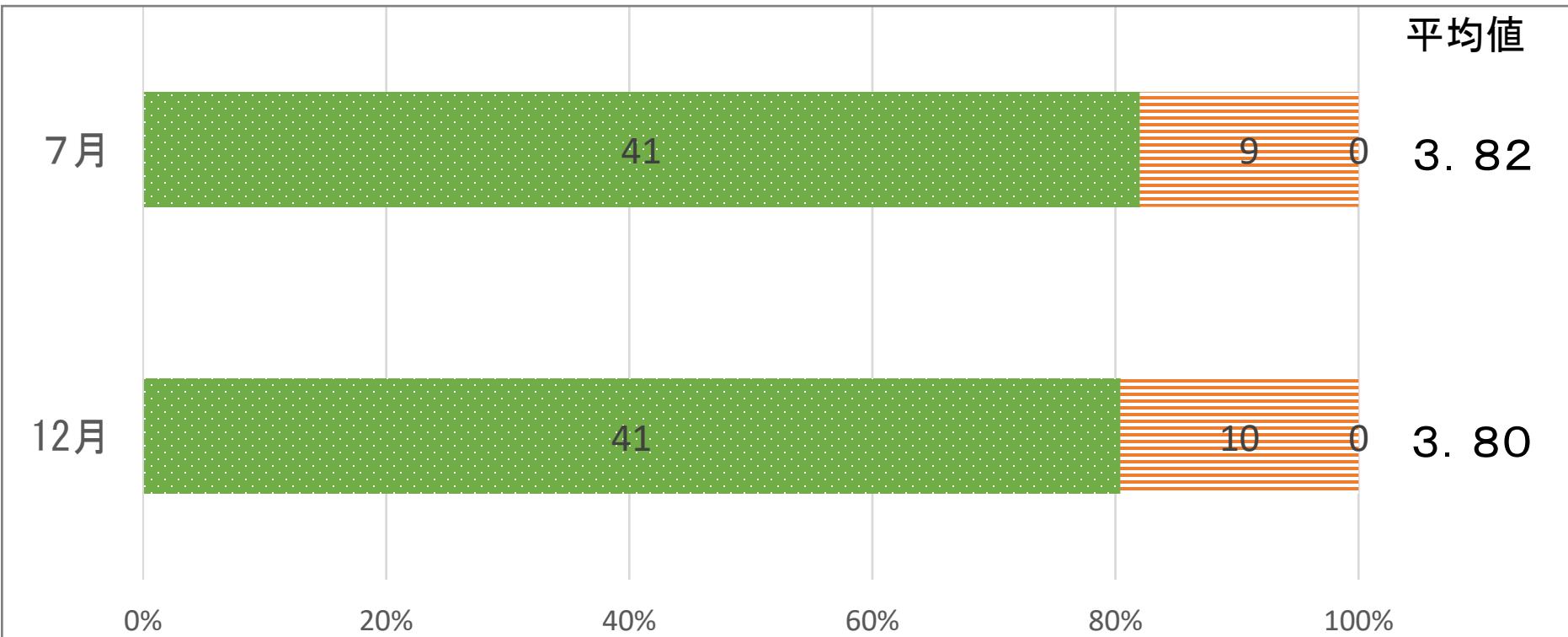


資料中の「平均値」は、「よい」を4、「よい方である」を3、「少し不十分」を2、「不十分」を1として、平均を算出したものです。「わからない」は計算に含めておりません。

文責:校長

1

学校は、PTA総会や学校報「きらり」、ホームページなどで、教育方針を保護者に分かりやすく伝えている。

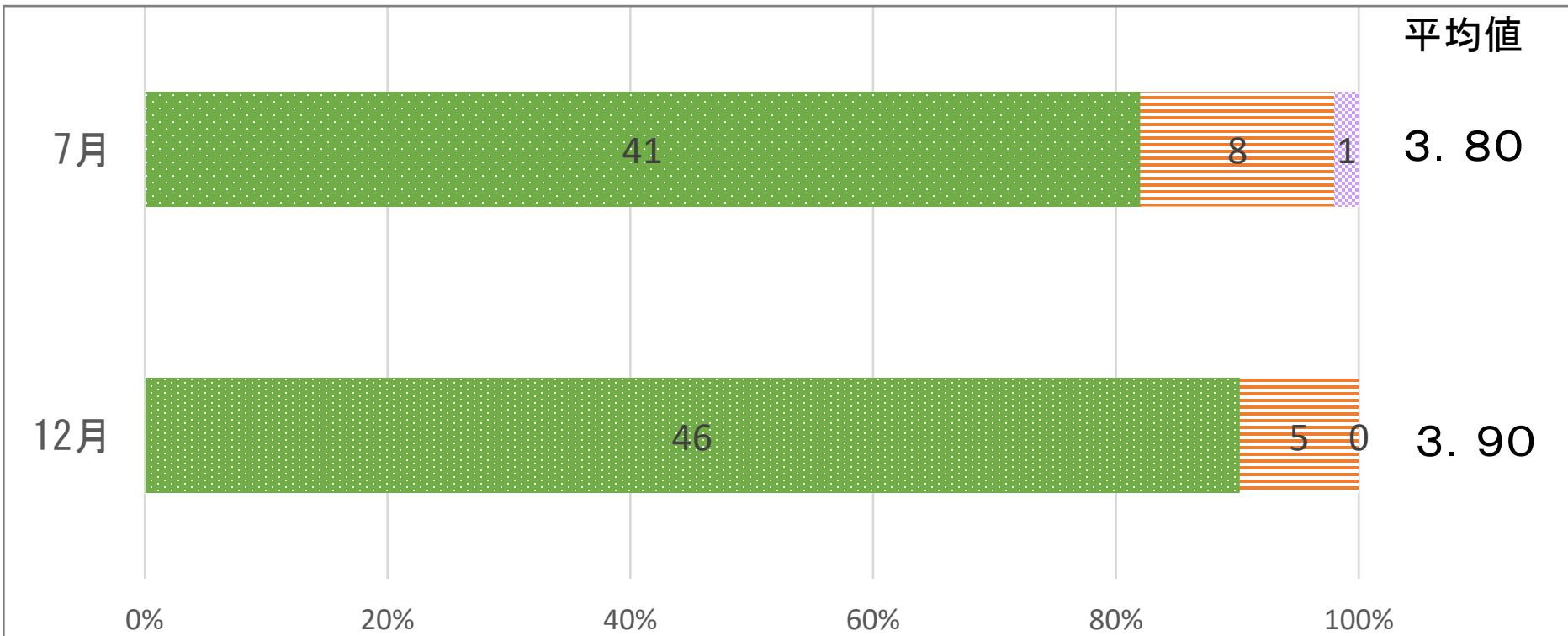


■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

学校経営方針は4月のPTAで、その経過は7月と12月のPTAで説明させていただきました。本校は「愛・知・徳・体」の4本柱、とりわけ「愛」を学校経営の中核に据えて、ふるさと教育を推進しております。2学期末PTAは盛り沢山の内容で学校経営の説明がやや駆け足になってしましましたので、3学期PTAではじっくりと説明したいと思っております。子どもたちは、地域に元気を届けられるよう頑張っています。これからも、あたたかいご支援をよろしくお願ひいたします。

2

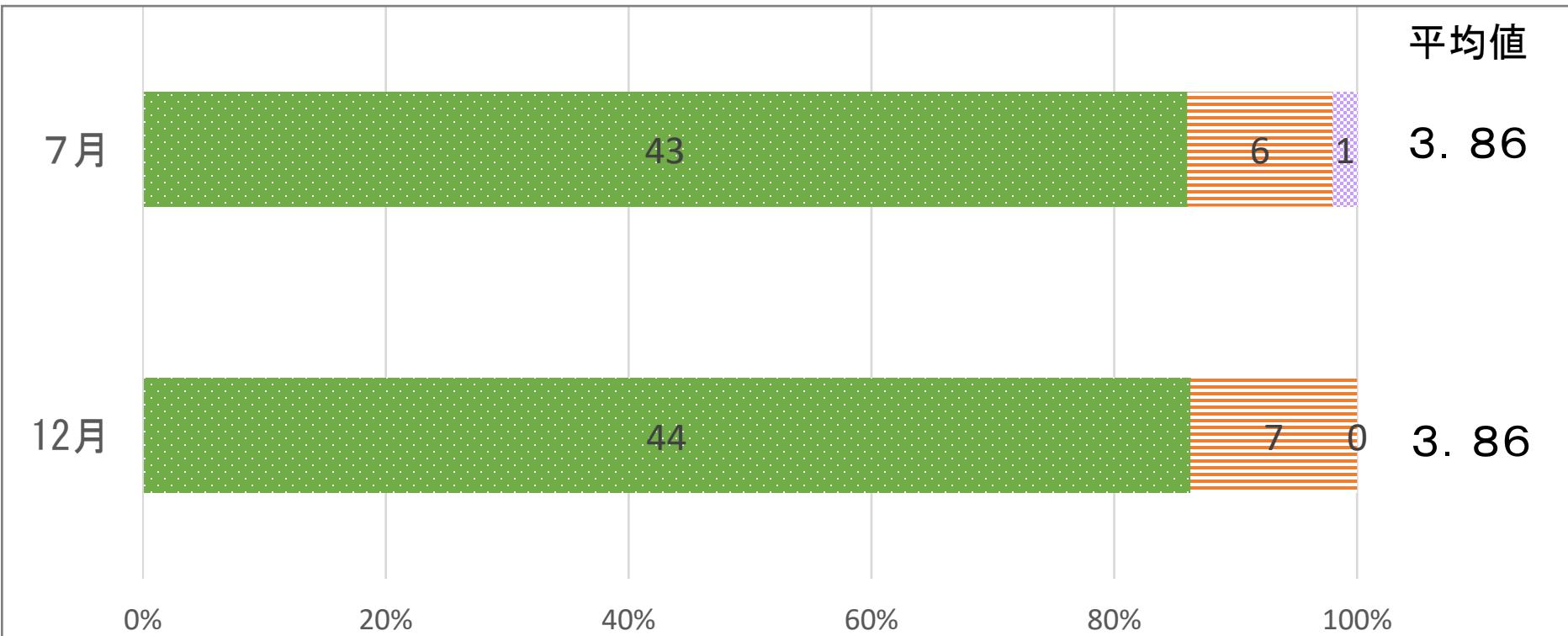
学校が配付する各種お便りや学校ホームページ、ブログなどはお子さんの学校での様子を伝え、学校での生活の把握に役立っている。



■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

学校ブログは、授業日は毎日更新し、子どもたちの様子を写真で紹介しております。アクセス数は月平均4000～5000件ですので、多くの方々に关心をもって見ていただいていることが分かります。また、学校報と学年部報は隔週で交互に発信しております。終末に紙媒体で配付しておりますが、学校ホームページやスクリレではカラーで閲覧できますのでご活用ください。

学校は保護者や地域の方々が、授業や行事等を参観する機会を適切に設けている。

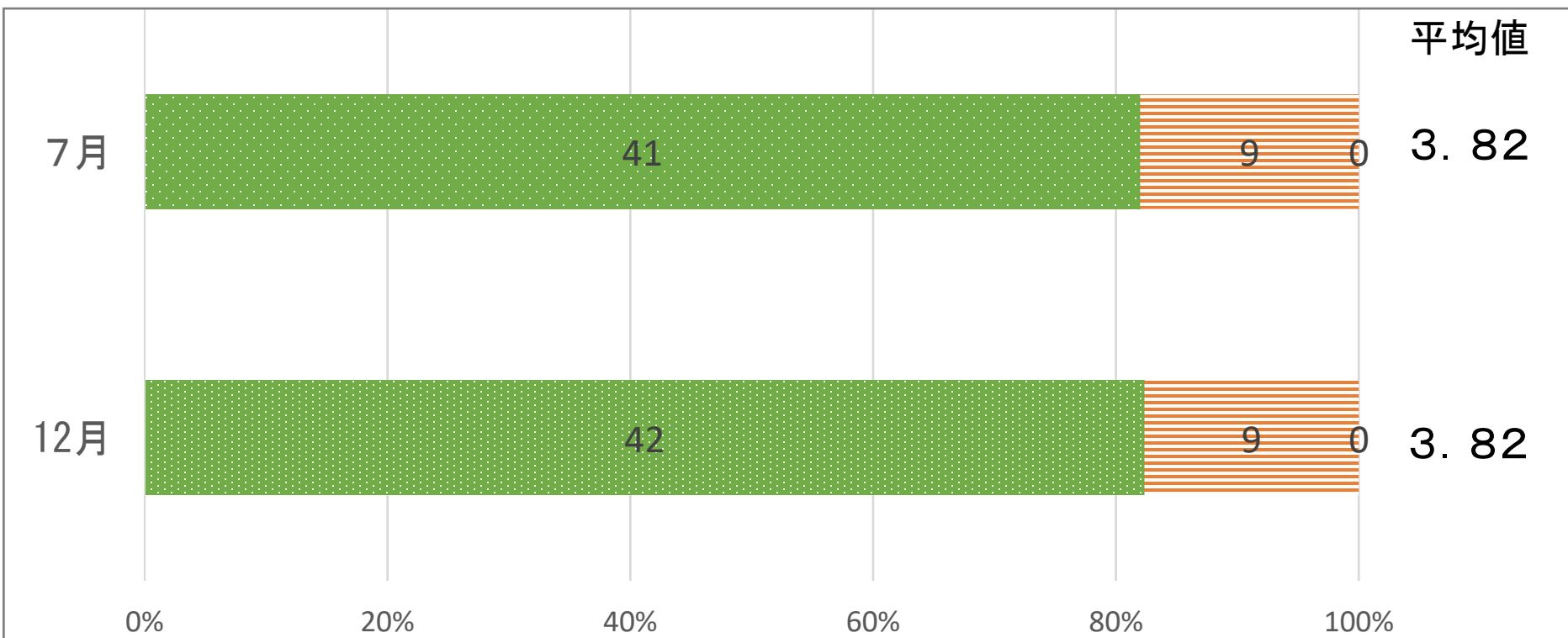


■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

学園祭の来場者数は年々増加し、今年度は、これまでで最高の約300人の方が来校してくださいました。学校としては、各種行事や学期末PTA、集会などには、お家の方々はもちろん、地域の方々にもたくさん来ていただきたいと考えております。2学期末PTAの内容を秋田活性化中学生選手権のプレゼンや大曲高校書道部のパフォーマンスなど、保護者以外の方々でも楽しめる内容にしているのもその一環です。これからも「開かれた学校」を推進していきます。

4

学校は保護者との連携や日常の情報交換を大切にしてPTA活動を進めている。

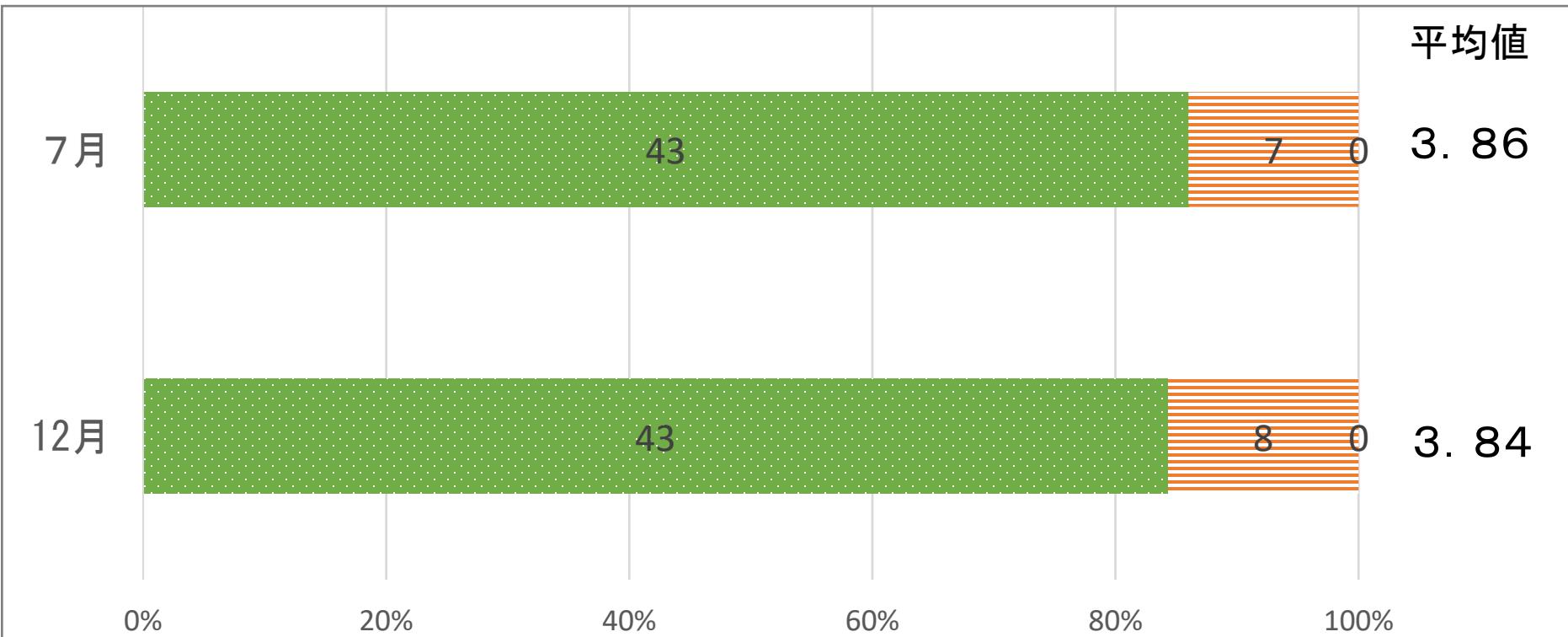


■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

学園祭では、お弁当の受け渡しのご協力をいただきました。また、2学期末PTAの後に行った親睦バレーボール大会は、学校と保護者の絆を深める楽しいひとときとなりました。

3学期は、全校スキー教室があります。子どもたち一人一人の技能や経験値は様々です。どの子にとっても楽しいひととなるよう、おうちの方々や地域の方々と連携しながら、子どもたちを支援していくらと思っております。

学校はふるさと教育(郷土資料集の活用、自然体験、伝統芸能、ボランティア活動、地域行事連携等)を推進している。

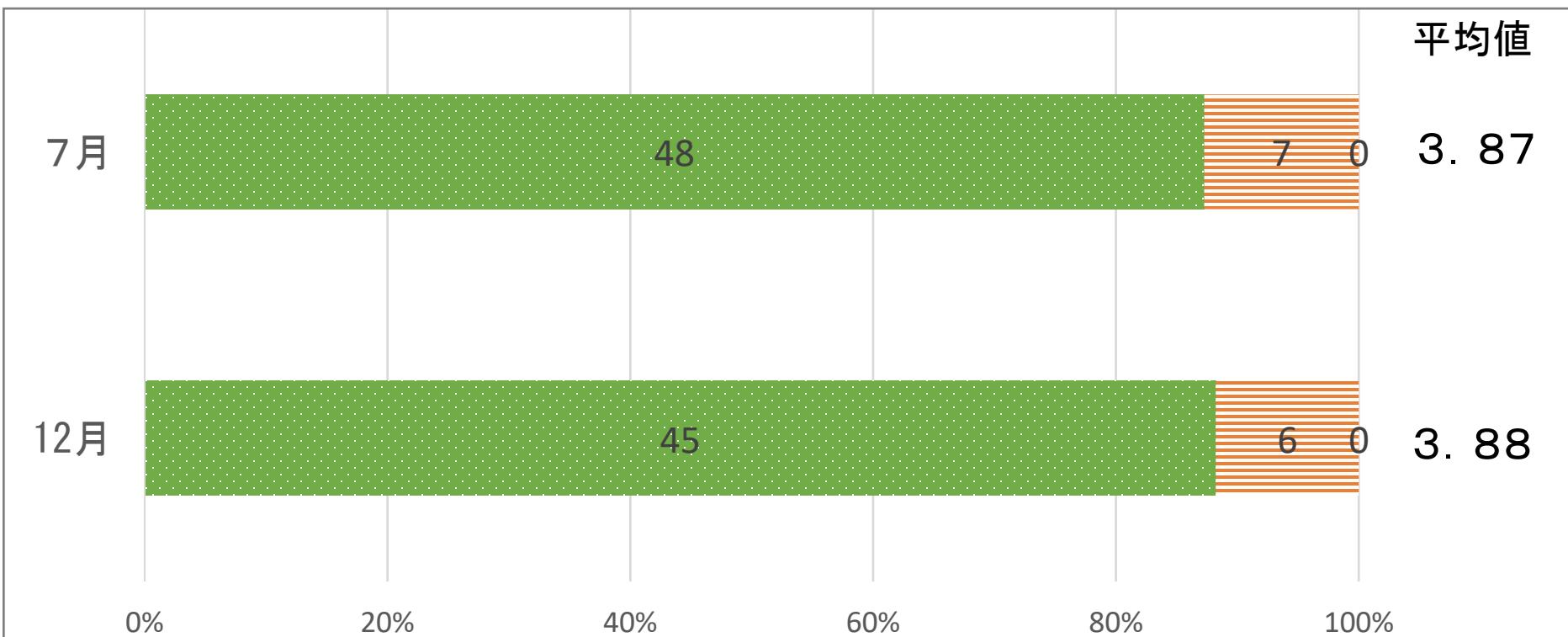


■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

安定して高い評価をいただいております。2学期は、クロモジ茶販売（3・4年）、岩野目駅舎のペイント（7～9年）、グラウンドの壁のペイント（1～6年）など、総合的な学習の時間を軸にして様々な活動に取り組んできました。また、地域の方々を講師にお招きしてのクラブ活動（切り絵、ゲートボール等）、ふるさとかるたづくり（1～9年）などもふるさと教育の一環です。3学期は、阿仁スキー場でスキーや樹氷鑑賞を思う存分楽しんでほしいと思っています。

6

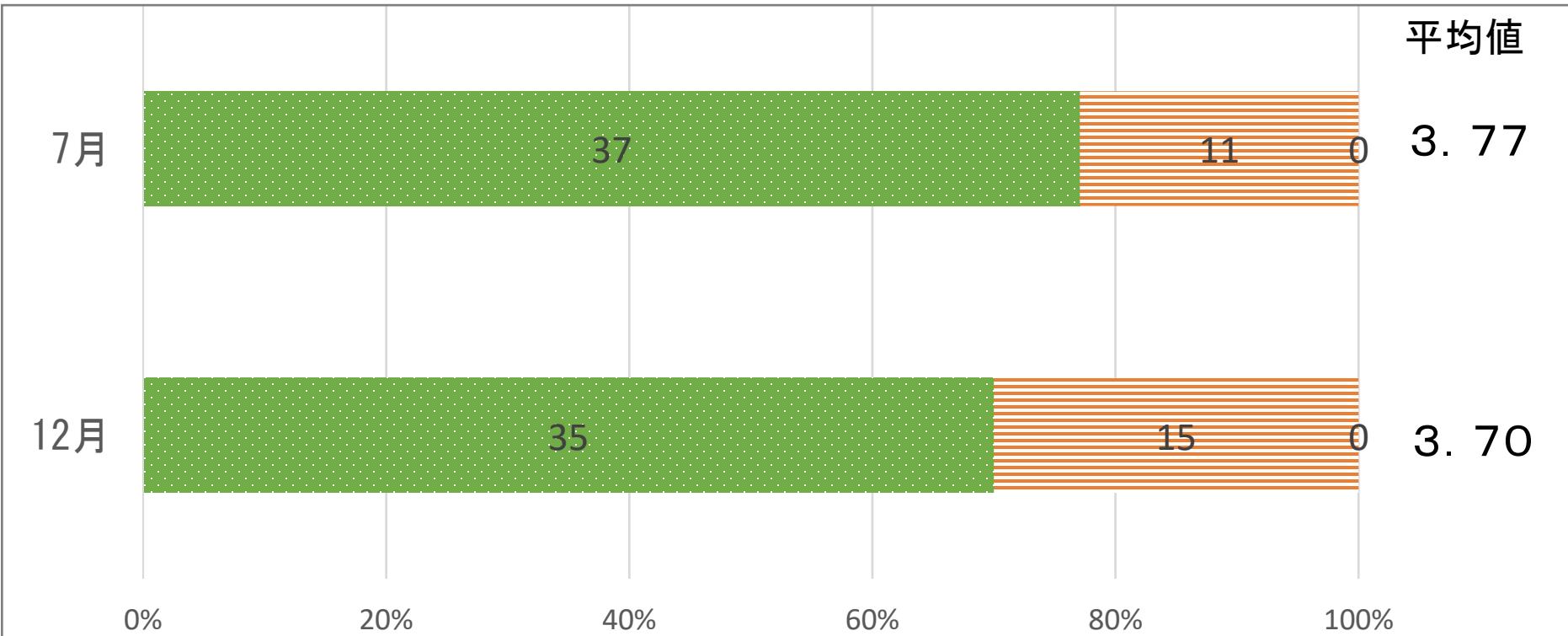
学校は「みとせの学び」の合言葉のもと、9学年の縦のつながりを大切にして阿仁学園への愛着や誇りを育んでいる。



■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

年間を通して非常に高い評価をいただきました。9学年の縦のつながりは、本校の大きな特色であり、強みです。2学期は、学園祭、なべっこ、プランター片付け作業、ふるさとかるたづくりなど様々な活動を全校一緒に行いました。これからも上級生は下級生に思いやりの心で、下級生は上級生に憧れの心で関わり、縦の繋がりの中で阿仁学園への愛着や誇りを育んでいきたいと思っております。

学校は指導方法や教材・教具等を工夫し、お子さんに分かりやすい授業づくりに努めている。

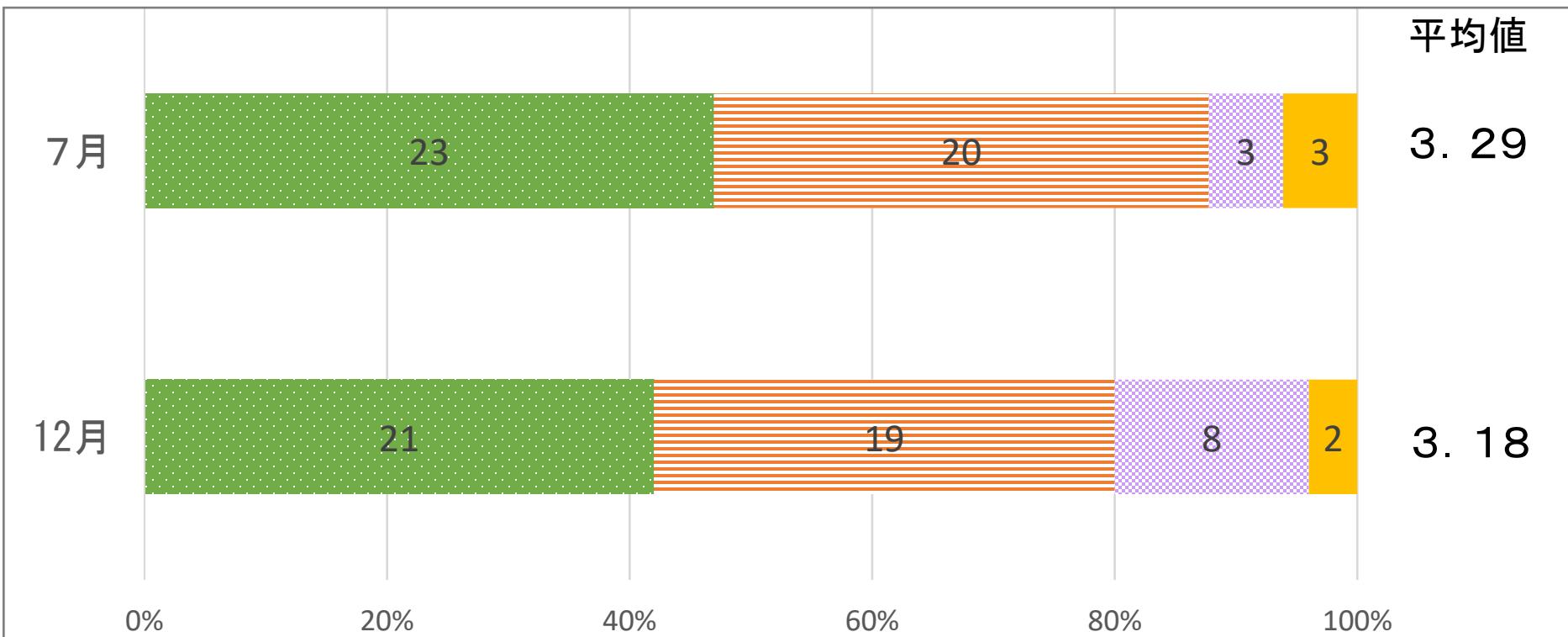


■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

本校では、一人一台端末を積極的に活用して「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実を図っています。また、少人数のよさを生かすべく「マイプラン学習」という自分のペースで学ぶ学習方法（自由進度学習）の研究も進めています。

学習方法はあくまでも「手段」であること、「目的」は子どもたちの確かな理解であることを肝に銘じて、質の高い授業づくりを目指していきたいと思います。

お子さんは授業内容を理解し、各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を習得している。

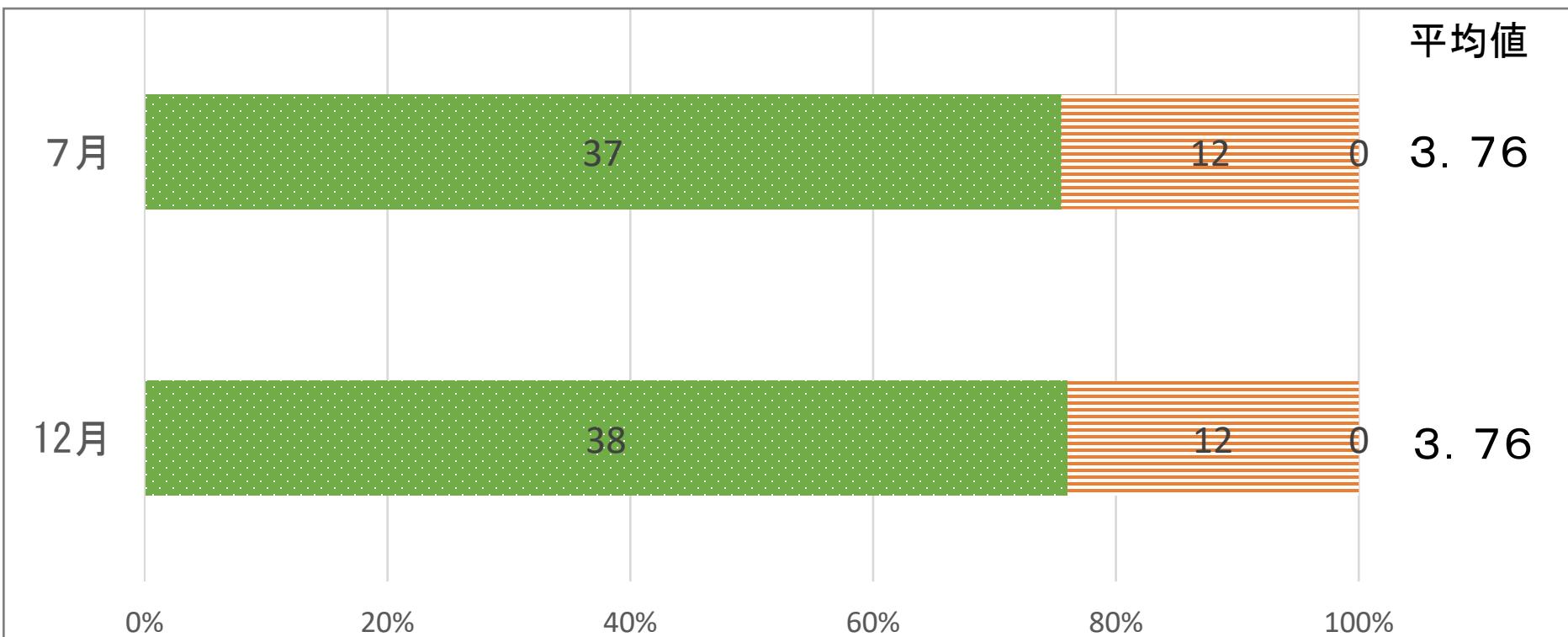


■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

「少し不十分」の割合が高くなっています。児童生徒それぞれ得意・不得意は異なりますし、理解に至るまでのスピードも異なります。個の特性を踏まえながら、一人一人に確かな学びを保障できるよう、問題を解く時間の確保や、子どものつまずきに寄り添った助言など、「個に応じた支援」を大切にしていきたいと思っております。

9

学校はお子さんの表現力(行事や集会、授業等での発表、プレゼン、歌、ダンス等)を育成している。

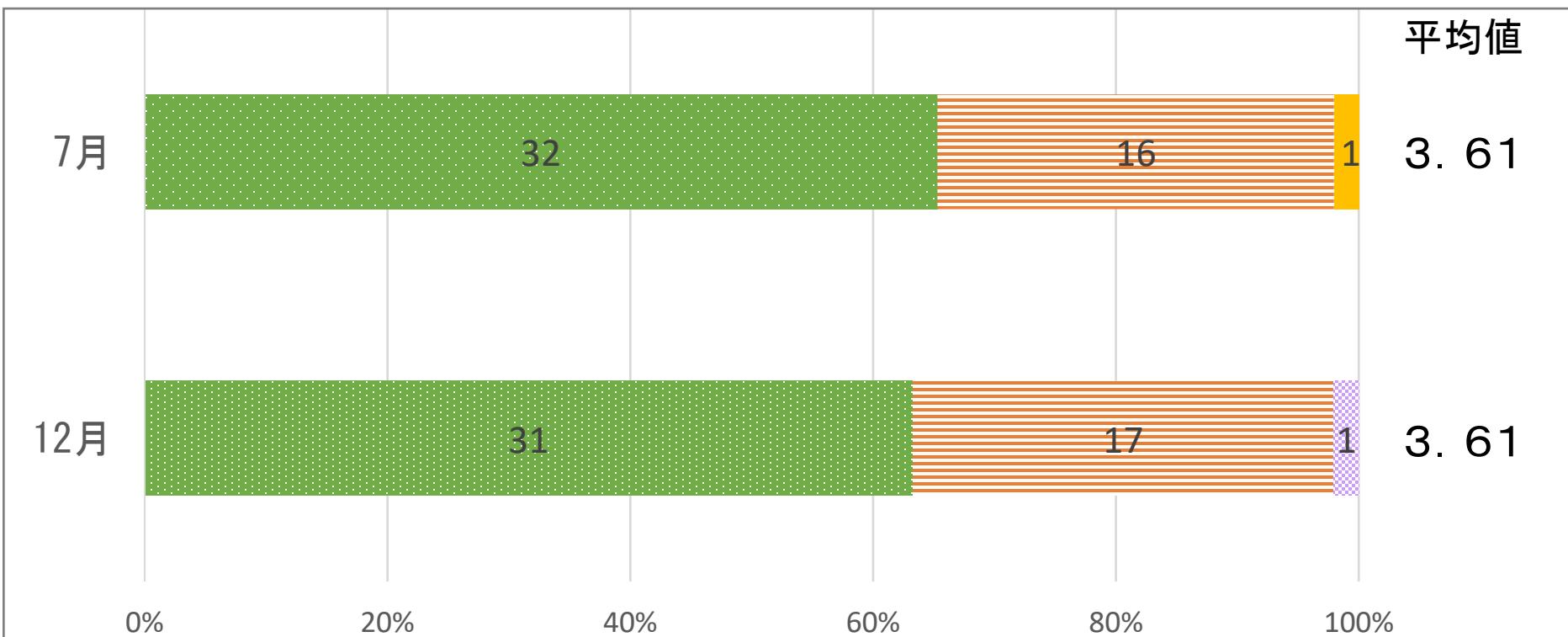


■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

昨年度、一昨年度と比較すると、この「表現力」の数値が大幅に上昇しています。学園祭や秋田活性化中学生選手権など、児童生徒の発表の姿に対する評価ではないかと思っております。また、学園祭など9学年で一緒に練習することの教育的効果が高いのではないかとも感じております。上級生が堂々と豊かに表現しようとする姿を示し、下級生もそれの負けじとさらなる高みを目指そうとする。そのサイクルを、これからも大切にしていきたいと考えております。

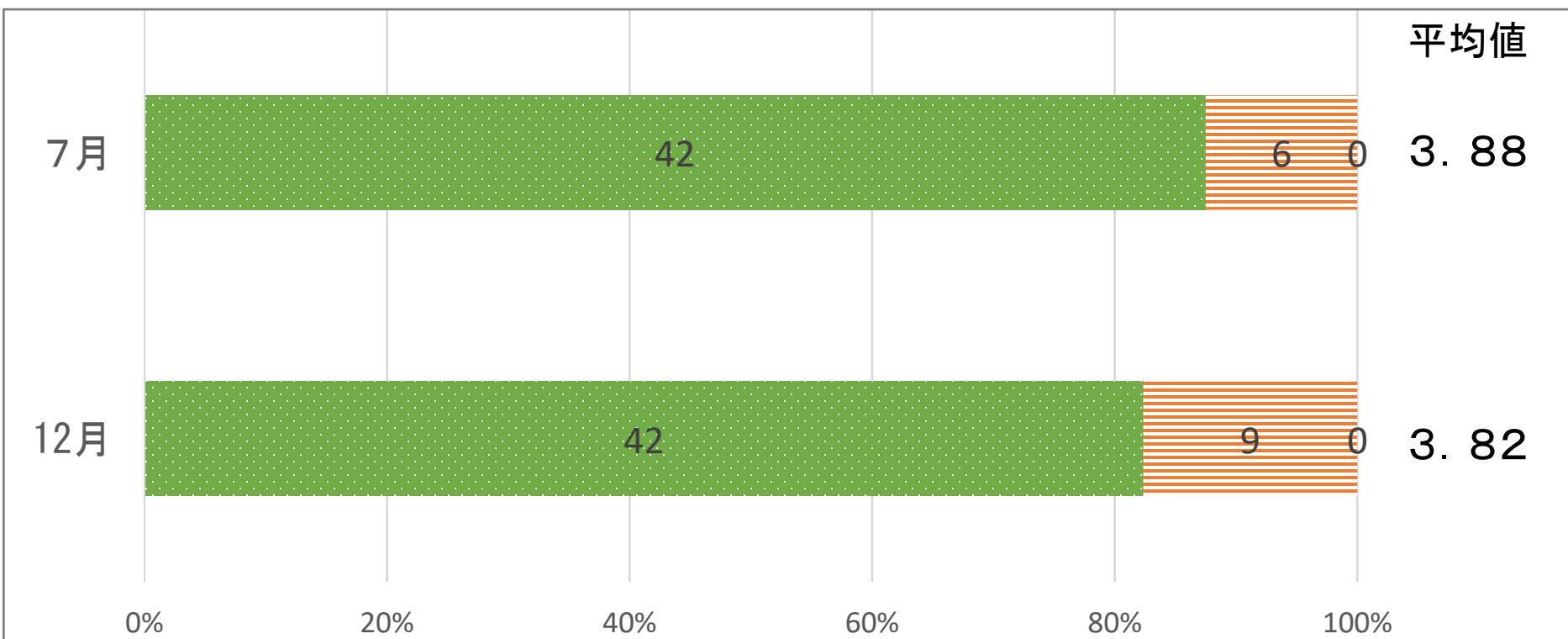
10

学校はお子さんの家庭学習の習慣化や内容の充実に向けた指導に取り組んでいる。



■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

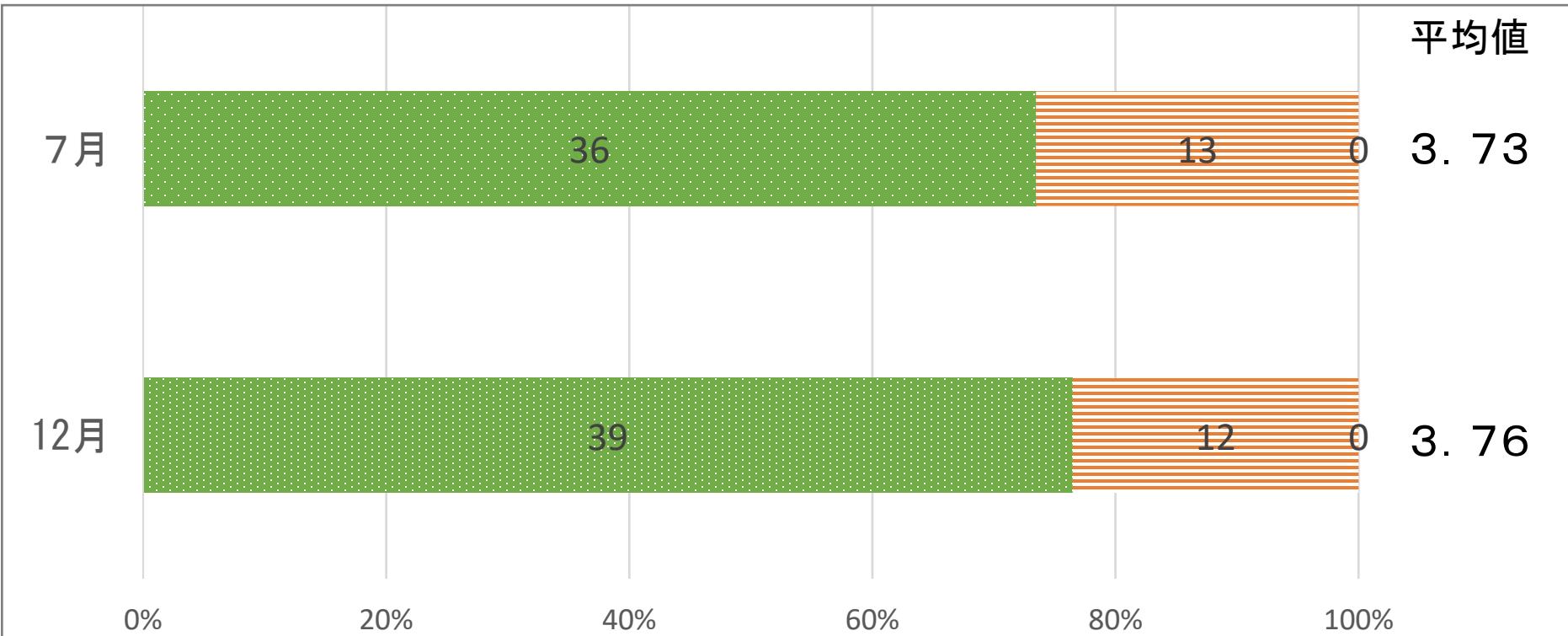
宿題や自主学習への取り組みについては、7月と同程度の数値です。友達の自学の仕方をタブレット端末から参考にできるようにしたことで、自学のアイデアが膨らんだ子も多いようです。冬休みは、全員一律の課題と一人一人の特性に応じた個別課題の二階建て構造にしています。自分に合った学びを自分で進めらるようになることを目指して、根気強く指導していきます。



● よい ● よい方である ● 少し不十分 ● 不十分

本校のタブレット端末の使用率は非常に高く、全県トップクラスです。子どもたちは、タブレット端末を「令和の文房具」として使いこなせるようになってきました。活用スキルが上がってきたからこそ、学習の理解につながる効果的な使い方について更に研究を深めていきたいと思っております。

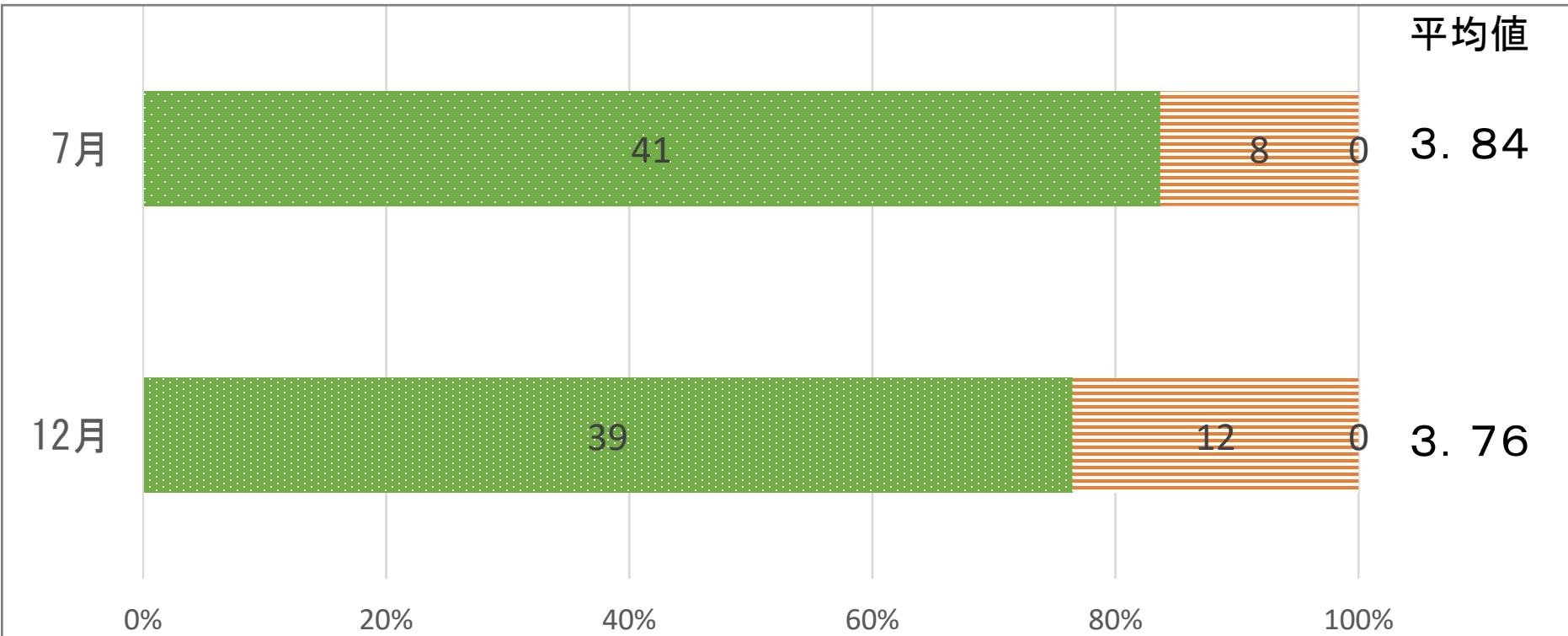
学校は友達や先生、地域の方々とのふれあいを通して、互いに認め合い、支え合う心を育んでいる。



■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

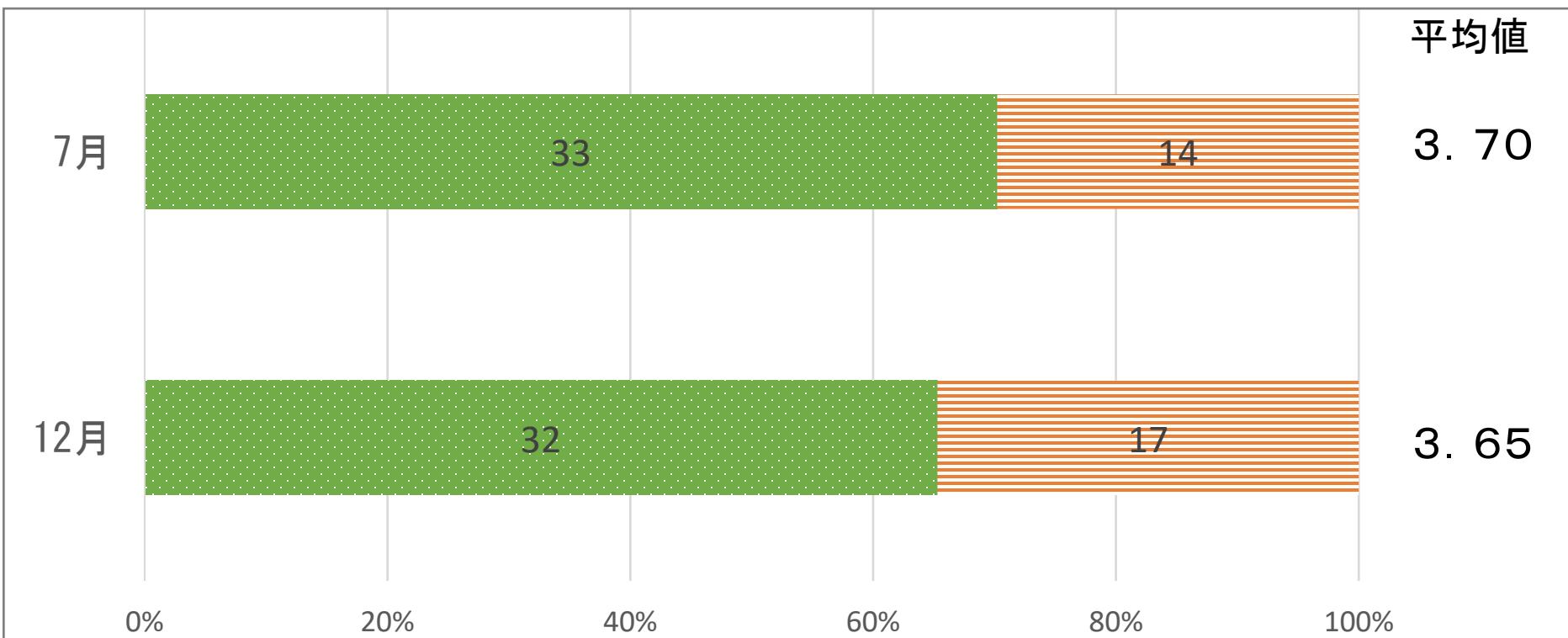
学園祭は、子どもたち同士のふれあい、子どもと先生のふれあい、地域の方々とのふれあいの象徴的なイベントとして定着してきたと感じております。また、8月の阿仁の花火大会のアトラクション、地域の方々をお招きしてのなべっこ、正課クラブなども「地域と共に」を意識した活動です。これからも「地域に出る・人を招く」をコンセプトに、世代を超えたつながりの中で子どもたちの心を育んでいきたいと考えております。

学校は、挨拶、マナー、思いやり、場に応じた行動や言動等、基本的・社会性を育んでいる。



● よい ● よい方である ● 少し不十分 ● 不十分

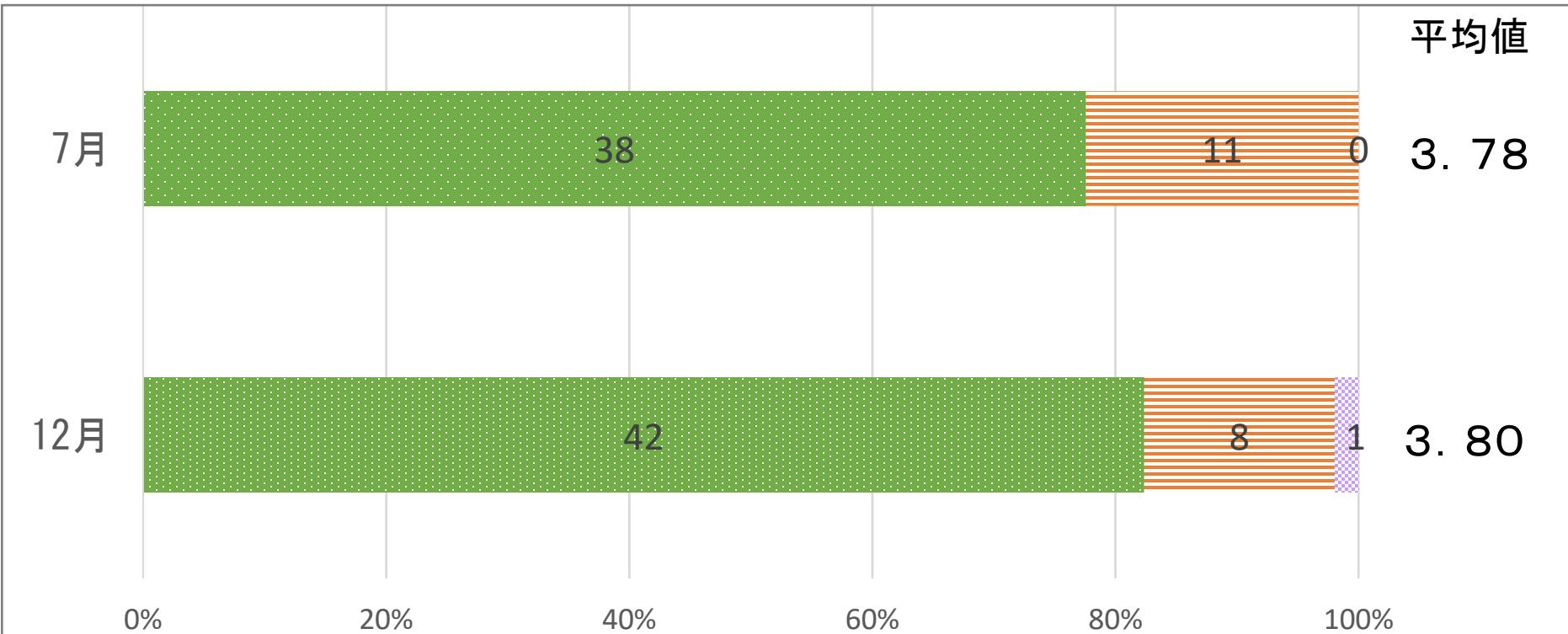
子どもたちはいつも玄関や廊下ですれ違うと自分から気持ちのよい挨拶をしてくれます。下校時の玄関での挨拶も立派です。また、部活動の各種大会、練習試合等でも、仲間を応援したりサポートしたりする阿仁学園生の姿に賞賛の声をいただいております。2学期は、熊出没の関係で集団登校がほとんどできず、地域の方と挨拶や言葉を交わす機会が減ってしまいました。通常の登下校が再開できたら、地域の方への挨拶などにも再び力を入れていきたいと思っております。



● よい ● よい方である ● 少し不十分 ● 不十分

いじめは、子ども同士の関わりの中で「つらい」「嫌だ」「やめてほしい」といった心身の苦痛を感じたものを指しますので、どこの学校でも起こりうるという認識で指導に当たっております。いじめには、表面的に分かりにくいものや子どもによっては自分で抱え込むケースもあり得ますので、定期的なアンケート、担任やスクールカウンセラーとの面談、そして、お家の方々との情報交換を大切にしながら未然防止や早期発見に努めてまいります。

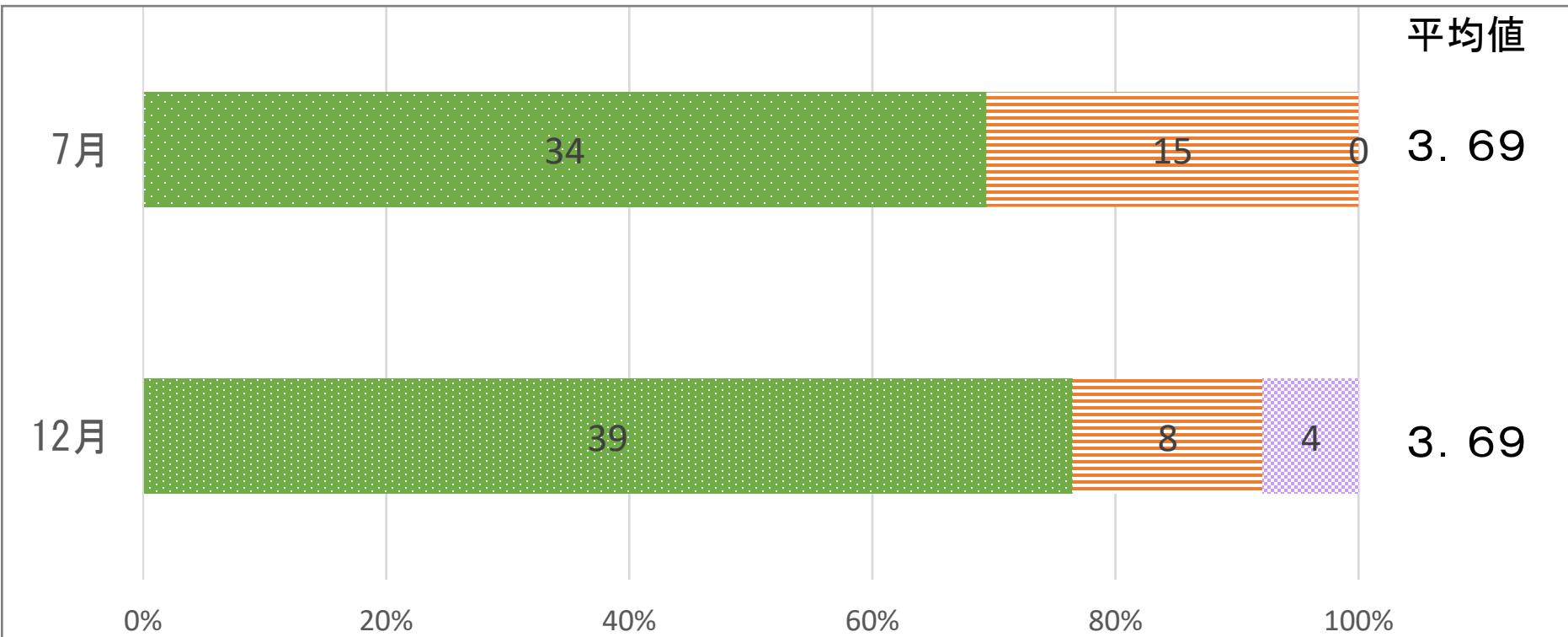
先生方はお子さんが伸び伸びと学習したり、安心して生活できるような環境・関係づくりをしている。



● よい ● よい方である ● 少し不十分 ● 不十分

学校全体にあたたかい反応力が育っていれば、子どもたちは安心して自分を表現しやすくなります。本校の子どもたちは、共感的な反応力が着実に育ってきており、全校の場でも、学年に関係なく子どもたちは自分を表現できていると感じております。これらも、確かな「規律」と前向きな「やっちゃんえ感」が同居する楽しくて、あたたかい学校づくりを目指していきます。

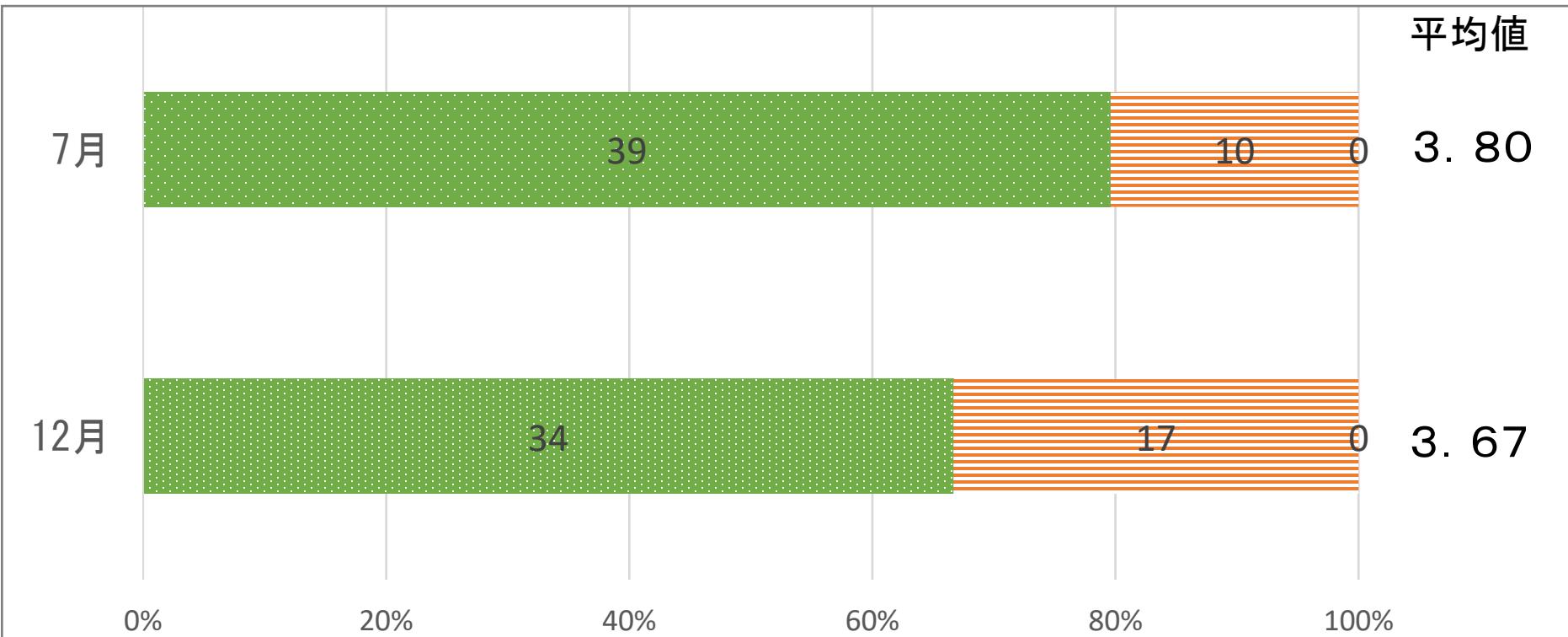
学校はお子さんの主体性を引き出しながら、しなやかな心(困難に対して柔軟に対応し、粘り強くやり抜く心)を育んでいる。



■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

誰しも生きていく中で、困難と出会います。そのときに、簡単に折れない心を育むには、「自分たちで乗り越えていく活動」が大切です。そのためには、目標を明確にもたせ、その上で、子どもたち自身が苦労し、工夫し、協力しながら解決していく場をつくることが大切だと思っております。また、活動後の振り返りを大切にして、体験から得た学びが未来に繋がるようにしていきたいと思っております。しなやかな心は、一朝一夕に育つものではありません。根気強く指導していきます。

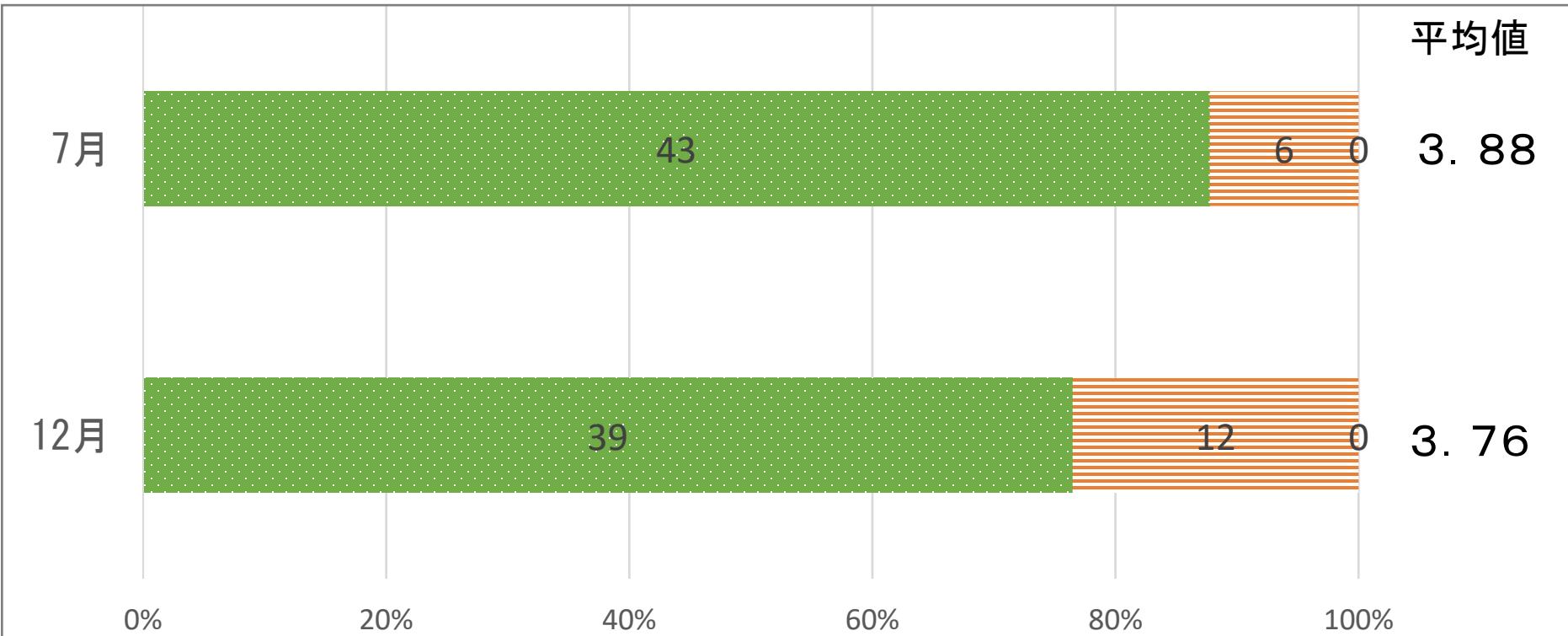
学校は健康診断後の対応や感染症対策、安全指導等、お子さんの健康安全教育を進めている。



■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

子どもたちは学校で元気に生活しておりますが、一時期、インフルエンザ等で体調を崩す子も見られました。これからも、地域の感染状況や、子どもたちの様子などを踏まえて対応していきたいと思っております。安全面では、熊の出没に関わるお子様の送り迎えで、おうちの方々にはたいへんご難儀をおかけしました。3学期からは通常の登下校に戻ります。本校職員も通学路や学校前に立ち、スクールガードの方々のご協力も得ながら、子どもたちを見届けていきたいと思います。

学校は体育の授業、はつらつタイム、ミニマラソン、部活動などを通しての体力づくりに取り組んでいる。



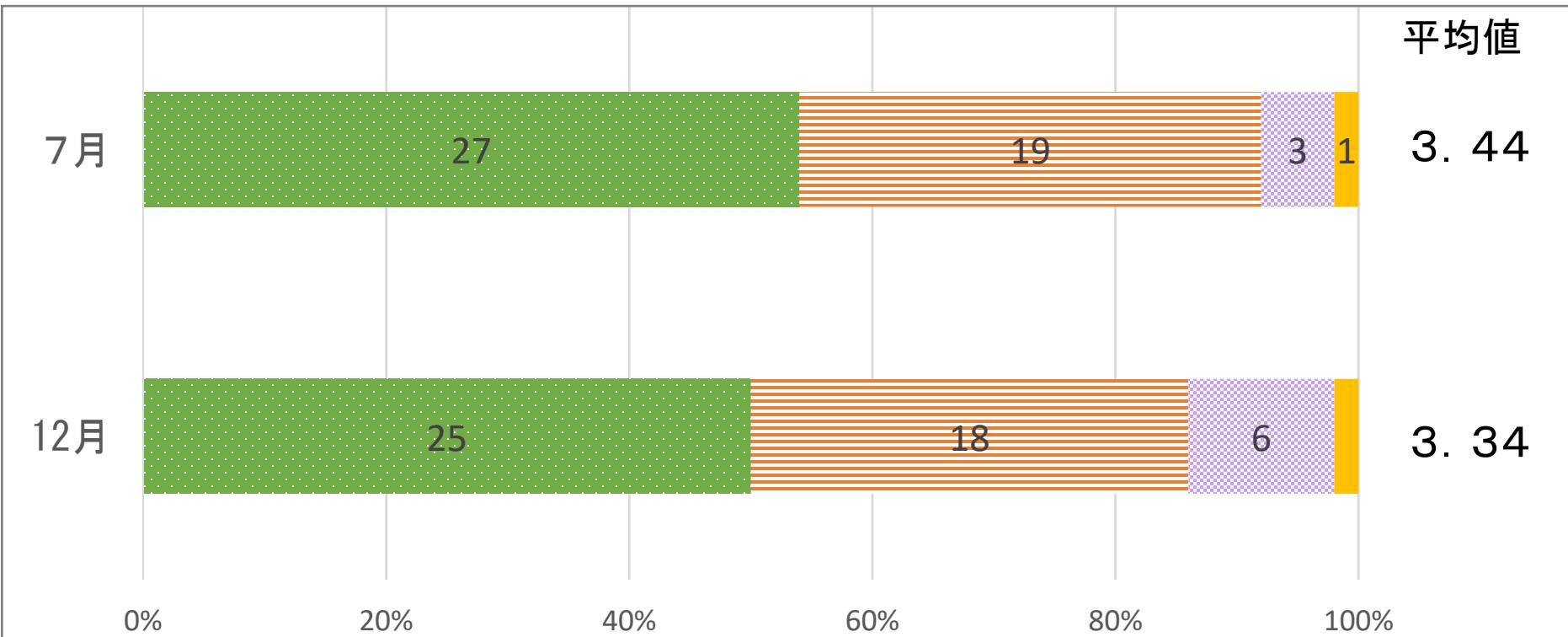
 **Comments**

 よい  よい方である  少し不十分  不十分

2学期は、猛暑や熊出没の関係で、外での活動を制限せざるを得ない状況になりました。そのぶん、ミニマラをプールで行ったり、マラソンを体育館で行ったりするなど、屋内でできる活動を工夫しながら行ってきました。体育の授業の始めの5分間の体力づくりなど、子どもたちの運動量を確保するための活動は引き続き行っていきたいと思います。後期課程生徒は、部活動に真剣に取り組んでおり、一段とたくましくなってきました。

19

お子さんは手洗い、うがい、歯磨き、睡眠時間の確保など、基本的生活習慣が身に付いている。

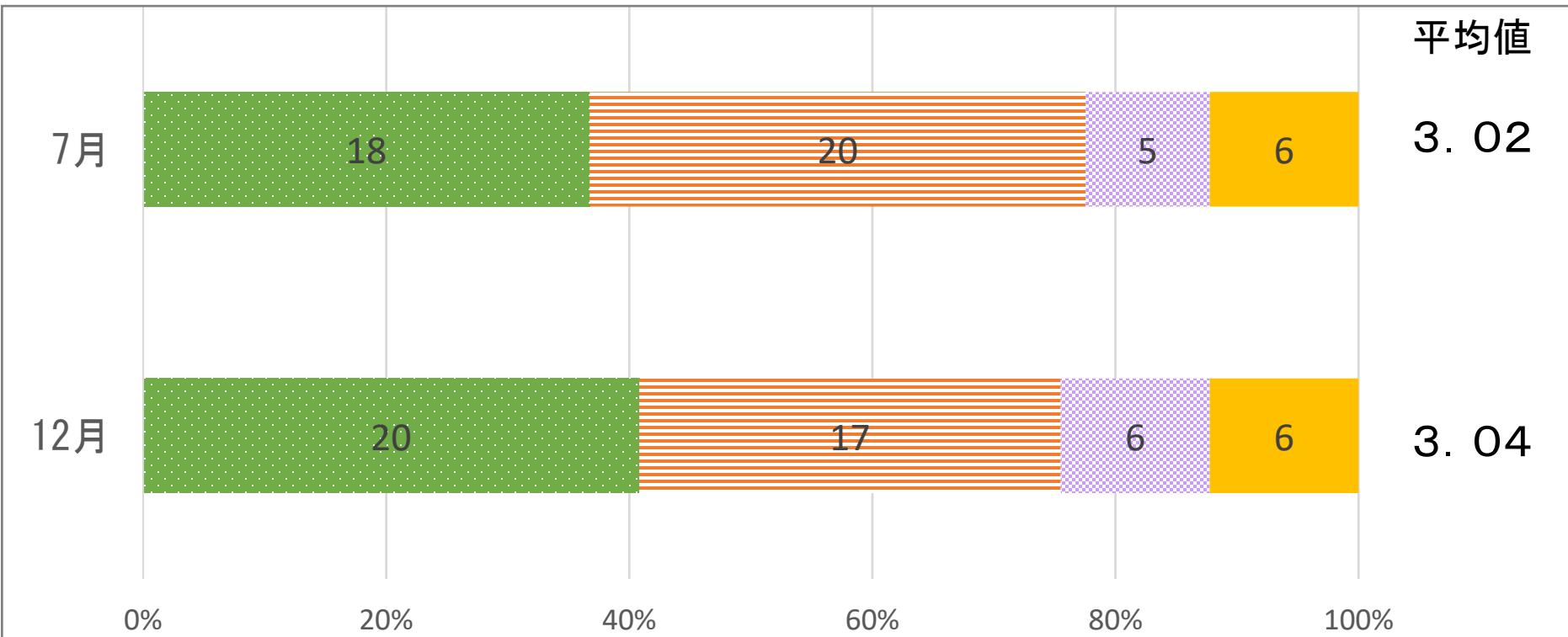


Comments

よい よい方である 少し不十分 不十分

学校と家庭で連携して取り組む重要な課題です。家庭によって状況が違うと思われますが、特に大切にしたいのは、睡眠時間の確保です。学校としては、睡眠が子どもの成長にとっていかに大切であるかをしっかりと指導し、自分の生活を調整する力を育んでいきたいと思っております。

お子さんはメディア(SNS、YouTube、ゲーム等)と適切に関わり、心身ともに健康・健全な生活をしている。



■ よい ■ よい方である ■ 少し不十分 ■ 不十分

慢性的に数値が低い項目です。学校としては、家庭内のルールを決めることを推奨しております。ルールづくりは、親が一方的に決めるよりは、親子で一緒に考えた方がよいと思います。「もし守れないときはどうするか」という約束は、親ではなく、子ども自身が考えられるとよいでしょう。現代社会において、メディア対応はどこの学校も抱えている問題だと思います。「我が家ではこうやってやってるよ」といった保護者間の情報交換からヒントを得るというのも有意義ではないかと思います。

自由記述1

行事の度に、先生方の熱心なご指導や一緒になって盛り上げてくださる姿に感動させられます。そんな先生方に出会えて、子どもたちは幸せだなーっと感謝の思いでいっぱいになります。ありがとうございます。

Comments

私たちも、素直で前向きな子どもたちや、あったかいおうちの方々と共に行事を楽しむことができて、幸せだなーっと感じています。本当にありがとうございます。

自由記述2

活性化選手権3連覇、本当にすごいです！おめでとうございまーす！
ご指導、ありがとうございました。

Comments

秋田活性化中学生選手権への出場は、「アウトプット主体のふるさと教育」に力を入れている本校を象徴する活動です。これからも、地域に出て、地域の方を招いて、そこで学んだ地域の魅力を広くアウトプットしていきます！

自由記述3

会社のパソコンの調子が悪く、保守管理会社に来てもらい、パソコンを直してもらう方とたまたま陸上の話になり、その方が大会スタッフの方で、「どこの学校ですか？」と聞かれて、「阿仁学園です。」と答えたたら、「阿仁学園の挨拶とマナーと礼儀は素晴らしいし、他校と比べ物にならない。」と言ってくれました。これは、子どもたちを教育してくれた先生方の指導でもあり、上級生の背中を見て、下級生が背中を追ってきた成果でもあると思います。この環境を継続してほしいです。

Comments

本校では、「教わるよりも、先輩の背中を見る方が手っ取り早い」、そんな学校を目指し、推進してきました。これからも、上級生が範を示し、下級生がその背中に憧れを抱くような「縦の繋がり」を大切にしていきます。

自由記述4

学校と地域とのつながりを、これからも続けてほしい。

Comments

校訓にある「共創」は、児童生徒や先生はもちろんのこと、「地域と共に」という意味をもっています。これからも、地域とのつながりの中で豊かな学びが展開できるよう、知恵を絞り、実践していきます。

自由記述5

地域との交流や世代間交流をすることで、少人数学校ではありますが、人と関わる機会をより多く経験すると思いますので、今後も続けて欲しいなと思います。学校行事のみならず、毎年様々な学習や取組を考え、実行してくださる先生方に感謝しています。他地域から阿仁学園へ来たい！と思い、ここに通ってくれる児童生徒がいることも嬉しい限りです。これからもよろしくお願ひいたします。

Comments

これからも「タテ・ヨコ・ナナメ」あらゆる角度のつながりを大切にして、特色ある教育活動を開拓していくことを願っています。他地域の方々から、本校の取組や子どもたちの姿に共感していただけていることは、本当に嬉しい限りです。

自由記述6

子どもたちの伸びしろには目を見張るものがあります！これは、子どもたちだけではなく、先生方の力があってこそ！時代が変わっても、先生たちが、児童生徒が変わっても、地域の力を借り、地域に元気を与え、保護者と力を合わせて変わらない阿仁の学校であり続けてほしいしと思います。

Comments

私自身も、今のあったかくて前向きな阿仁学園の雰囲気が大好きです。この先、10年、20年と、地域に元気を届けられる学校であり続けてほしいという思いは私も全く同じです。その土台を確かなものにすべく、3学期も頑張ります。

自由記述7

書道パフォーマンスのとき、「質問したい人？」と呼びかけると、手を挙げる人が多いのは、さすが阿仁学園生と思いました。みんな慣れてるのかな？と思い、前期課程の児童に聞いてみたら、「あ～緊張した～！」と言ってました！みんなの前での発言は、やはり緊張します。でも、自分の中で湧いたことがあるのなら、それにフタをして諦めてしまうのではなく、「え～い！」と手を挙げる勇気がすごい！と思いました。かっこよかったです。私も、そうありたいと思います。阿仁学園P T Aは、いつも学びがあります。

Comments

上級生が範を示してくれるので、下級生も安心して挑戦できる雰囲気があります。また、下級生の積極性が上級生の刺激にもなっています。縦のつながりの中で、互いに高め合える学校でありたいと思っております。

自由記述8

他の学校にはないことをこれからも先生と生徒、たまには保護者も交えて、取り組んでいけたらなあ～と思います。

Comments

人数の少なさは、フットワークの軽さでもあります。本校だからこそできる楽しい活動をこれからも考えていきたいと思っております。

自由記述9

メディアコントロール：1日のメディア時間を守っているか記録を付け、意識付ける習慣。

ニュースにて：日本は未成年の法がまだ整備されてなく、10代（早ければそれ以前）から危険なメディアへの接触があり、親子で理解を深めルールづくりをする学びの場があるとよい。

Comments

本校ではノーメディアデ一期間を年2回設けています。その期間を利用し、家庭でのルールづくりやルールの遵守について徹底できるよう、そのやり方を検討し、工夫していきたいと思います。

自由記述10

先生たちが楽しんでいると、子どもたちが楽しく、自分らしく学校生活を送っているなあと感心しました。

Comments

先生自身の楽しもうとする気持ちが溢れると、それが子どもたちにも伝わり、子どもたちの楽しもうとする気持ちが溢れると、保護者や地域の方々にも伝わっていくと思っております。そういうプラスの連鎖をこれからも大切にしていきます。

自由記述11

メリハリのある子どもたちだなあ～と感じております。

Comments

メリハリを、本校では「規律とやっちゃん感」と呼んでいます。「やるべきことはしっかりと、楽しむときは思いっきり」それが校風として根付くよう、教職員自身も「規律とやっちゃん感」を大切にしています。

自由記述12

授業を見させていただきました。教室全体が心地よいし、外の景色も美しく、集中できる環境だと感じました。先生とは、まるで1対1で教わっているようだし、グループ分けもスムーズでテンポがいいし、インプットとアウトプットのメリハリがよく、ぼけ～っとしていられません。空気もエネルギーも循環していますね。

Comments

少人数の授業は大人数の授業に比べて、「一人あたりの活動量」が圧倒的に多いというのが特徴です。そのメリットを生かし、子どもたちが授業に対して「自分事」でいられるような授業展開を工夫していきたいと思っております。

自由記述13

子どもが先生方を信頼し、楽しく学園生活を過ごしていることを、いつも感謝しています。

Comments

嬉しいお言葉、ありがとうございます。子どもたちとの信頼関係を大切にして、これからも、あたたかい学校づくりを目指していきます。

自由記述14

1年を通じた様々な行事の中で地域とつながり、任せられた役割を果たす機会も多くあり、小規模かつ小中一貫の学校ならではの経験を数多くさせていただいているなど、いつもありがとうございます。

Comments

これからも、「小規模」「小中一貫校」という特色を生かした教育活動を展開していきたいと思っております。また、豊かな体験活動が、将来に渡って生きて働く力となるよう、その振り返りも大切にしていきます。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。自由記述に記載していただいた内容で、「掲載可」のものを掲載しております。